2026年11月10日
株式会社インテリックスホールディングス（東証スタンダード市場 証券コード463A）

インテリックスホールディングス会長
国土交通大臣表彰受賞のお知らせ

～第38回住生活月間功労者表彰において国土交通大臣表彰を受賞～

株式会社インテリックスホールディングス（東京都 渋谷区 代表取締役社長 俊成 誠司）は、当社取締役会長 山本 卓也が、2026年11月6日に開催された「第38回住生活月間功労者表彰」において、国土交通大臣表彰を受賞したことをお知らせいたします。
本表彰は、住生活の向上や住宅・住環境に関する活動の推進に顕著な功績のあった個人・団体を表彰するものです。



▲表彰状授与の様子（左：国土交通省 住宅局長 佐々木俊一氏、右：当社会長 山本）

■表彰概要

・表彰名：第38回住生活月間功労者表彰 国土交通大臣表彰
・表彰式：2026年11月6日
・受賞者：株式会社インテリックスホールディングス　取締役会長　山本　卓也

■受賞理由（功績概要）

山本 卓也は、50年以上にわたり住宅・不動産業界の発展に尽力し、既存住宅流通市場の活性化やリノベーションの普及・定着に貢献してきました。
買取再販事業の先駆者として既存住宅の再生・流通を推進するとともに、リノベーション協議会の初代会長として業界の発展を牽引。また、「R住宅（適合リノベーション住宅）」制度や「安心R住宅」制度の普及促進にも取り組み、消費者が安心して既存住宅を取得できる環境整備に大きく貢献しました。
これらの取組みが、既存ストックの有効活用や国の住宅政策の発展に寄与したことが高く評価され、このたびの受賞に至りました。

■主な功績

・買取再販事業の先駆的推進



1995年のインテリックス創業当時、中古マンション市場では表層的なリフォームが主流であり、大規模改修を伴うリノベーションは一般的ではありませんでした。そのような時代に、山本は物件の状況に応じて住戸をスケルトン化し、間取り変更を伴う大規模なリノベーションを実施することで、既存住宅に新たな価値を創出する事業モデルを確立しました。これは、当時としては革新的な取組みであり、現在の買取再販事業の発展を先導するものとなりました。
また、リノベーションによる付加価値が適正に評価されるよう金融機関への理解促進にも尽力し、リノベーション済住宅に対する住宅ローンや事業融資の活用環境整備も推進しました。
さらに、リノベーション住宅への「アフターサービス保証」制度を業界に先駆けて導入しました。この取組みは、現在広く普及しているリノベーション住宅の保証制度の礎となり、消費者が安心して既存住宅を購入できる環境整備に大きく寄与しました。

・リノベーション協議会の設立と業界標準づくり

かえる。くらし。すまい。
リノベーション協議会

2000年代半ば、「リノベーション」という言葉が徐々に普及する一方で、その定義や品質基準が曖昧なまま使用されるケースも増えてきました。そこで、山本はリノベーション品質の基準づくりの必要性を提唱し、業界関係者とともに「リノベーション住宅推進協議会（現・リノベーション協議会）」を設立。初代会長として、不動産業界と建築業界の連携を推進し、リノベーション市場の健全な発展に取り組みました。
協議会では、自社が培ってきたノウハウを積極的に共有し、業界全体の品質向上と信頼性向上に大きく貢献しました。また、山本は協議会活動を通じて、リノベーションに関する情報発信や普及啓発にも取り組み、その結果、リノベーションの認知が拡大し、既存住宅の新たな選択肢として定着、市場の発展を後押ししました。

・「R住宅」制度、「安心R住宅」制度の普及促進

山本は、リノベーション住宅の品質基準を見える化し、既存住宅を安心して購入できる市場を形成するため、検査、工事、情報開示、保証、住宅履歴を統一基準として定めた「R住宅（適合リノベーション住宅）」制度の整備・普及に尽力しました。現在、同制度の累計登録件数は8万件を超え、リノベーション市場における代表的な品質基準となっています。
また、国土交通省が推進する「安心R住宅」制度についても、業界団体および事業者として積極的に活用を推進することで、安心して既存住宅を取得できる市場環境の整備を後押ししました。こうした適正なリノベーション住宅を継続的に市場へ供給する仕組みを構築したことで、業界全体で、品質確保が重要な指標の一つとして定着しました。その結果、消費者が安心して既存住宅を選択できる環境整備が進み、良質な既存住宅流通市場の形成に貢献しています。

■受賞コメント（インテリックスホールディングス取締役会長　山本 卓也）



このたびは、栄誉ある国土交通大臣表彰を賜り、大変光栄に存じます。これまでご支援いただいたお客様、お取引先の皆様、業界関係者の皆様、そして社員一人ひとりに心より感謝申し上げます。

私が住宅・不動産業界に携わってきた半世紀の間、日本の住まいを取り巻く環境は大きく変化しました。その中で一貫して取り組んできたのが、既存住宅に新たな価値を与え、良質な住宅ストックを次世代へつないでいくことでした。今後も、既存住宅流通市場のさらなる発展と、持続可能な住まいづくりを通じて、豊かな住生活の実現に貢献してまいります。

■今後の取組み

このたびの受賞を励みとして、当社グループは今後も既存住宅に新たな価値を創出し、既存住宅流通市場の発展と持続可能な住まいづくりを推進することで、豊かな住生活の実現に貢献してまいります。

株式会社インテリックスホールディングス　https://www.intellex-hd.co.jp/

リノベーション業界のパイオニアとして累計3万戸超の実績を有し、全国主要都市で事業を展開。リノベーションをコアに「つぎの価値を測る」をコーポレートスローガンに掲げ、省エネリノベーションの技術開発や不動産業界のDXを推進しています。日本の不動産流通を支えるリノベーション・インフラ企業として「すべての人にリノベーションで豊かな生活を」の実現を目指します。

【代　表　者】代表取締役社長　俊成 誠司　　【資　本　金】 10億4,612万円
【本社所在地】東京都渋谷区桜丘町3-2 渋谷サクラステージ SAKURAタワー9階　【設　　立】 2025年12月
【上場取引所】東京証券取引所スタンダード市場（証券コード463A）
【主な事業内容】不動産売買、不動産賃貸業、不動産コンサルティングを営むグループ会社の経営管理及びこれに付帯する業務

【報道関係の方からのお問い合せ先】
株式会社インテリックスホールディングス　RF推進部
TEL：03-6809-0964／ mail：pr-hd@intellex.co.jp